

地域における取組例【IoT・ロボット】 ロボット未活用領域の中小企業への導入検討及び実証

東洋理機工業（株）
（大阪市）

- 昭和59年に熱間鍛造ロボットの開発を始めたのを皮切りに、**過酷作業分野を中心にロボットシステムを導入**。
- ハウステンボス「変なレストラン」にお好み焼きロボットを導入するなど、ロボット開発に高い技術を有する。

ポテンシャル
（強み）

- 関西には川崎重工や**有力なSIerなどロボット関連企業**をはじめ、全国で活躍する大学研究者も数多く存在。
- 関西にはロボット等の**先端技術の活用に積極的な企業**が多く、課題解決のモデル形成を図りやすい。

取組内容

- 有識者やロボット関連企業等による**検討会を立ち上げ、中小企業へのロボット導入に向けた方策を検討**。
- 研究会で検討する課題解決の方策について、**具体的な2つの分野でFSを実施**。

■ 研究会の主なメンバー ■

大学等の有識者

コスト削減や操作の簡素化のための、学識経験者としてのアドバイスや大学での研究等の取組との連携

SIer（中核企業：東洋理機工業（株））

コスト削減や操作の簡素化のためのロボット本体や周辺機器側での取組支援

ロボットメーカー

コスト削減や操作の簡素化のためのロボット本体や周辺機器側での取組支援

大阪商工会議所

ユーザー中小企業群の発掘、ニーズ把握、各種調整

（公財）大阪都市型産業振興センター

中小企業向けロボット開発支援、IRooboメンバーであるSIerや中小ロボット関連企業との調整

■ 研究会での検討内容 ■

低コスト化対策（Easy to develop）

情報不足対策

人材不足対策（Easy to use）

課題に対する方策案の検討

事務局
近畿経済産業局
大阪商工会議所

連携

産業技術総合研究所

Easy to Useなロボット実現のためのプラットフォームロボットの開発支援

ユーザー側（業界）

ロボット導入が見込まれる業界からのニーズ提供

めっき工場等でのロボット導入WG

中核企業：東洋理機工業（株）
・資本金：30百万円

食品工場・飲食業でのロボット導入WG

中核企業：（株）ブリッジ・ソリューション
・資本金：3.1百万円

**成果の同業種、
異業種への横展開へ**